

音楽学部 交換留学制度について

音楽学部では、次の大学との間に交換留学制度を設けています。

大学の代表として両学交流のために派遣されるのであり、個人的な留学ではありません。

大 学 名 : Staatliche Hochschule für Musik Freiburg (フライブルク音楽大学)

ホームページ : <http://www.mh-freiburg.de/start.htm>

派遣人数 : 1～2名

派遣期間 : 1 Semester 例年は10月～2月

(受け入れ側の状況により 2 Semesterに延長することができるが、その場合4年間での卒業はできない。)

大 学 名 : Universität für Musik und darstellende Kunst Wien (ウィーン国立音楽大学)

ホームページ : <http://www3.mdw.ac.at/>

派遣人数 : 1～2名

派遣期間 : 1 Semester 例年は10月～1月

(受け入れ側の状況により 2 Semesterに延長することができるが、その場合4年間での卒業はできない。)

大 学 名 : Royal College of Music, London (英国王立音楽大学, ロンドン)

ホームページ : <http://www.rcm.ac.uk/>

派遣人数 : 1名

派遣期間 : 1 Semester 例年は9月～12月

大 学 名 : Dankook University, College of Music (檀国大学校音楽大学)

ホームページ : <http://www.dankook.ac.kr/web/jpn/home>

派遣人数 : 1～2名

派遣期間 : 1 Semester 例年は9月～12月

単位の扱い

派遣先大学での証明書を参考に、実技科目を本学の実技単位として認定します。学科の単位は認定されません。※専攻により留年になる場合があります。

費用について

本学の授業料は通常どおりに納め、派遣先大学への入学料、授業料は免除になります。往復航空券、旅費、生活費、海外旅行保険料などは自己負担になります。※京都市立芸術大学芸術教育振興協会から若干の補助があります。

応募から派遣まで

応募から派遣決定まで3～6ヶ月かかります。大学の代表に選考されても派遣先大学の選考や事情により受入れられないことがあります。

専攻の国際交流委員へ応募 → 専攻内候補者選考 → 各専攻の候補者から大学代表を選考

→ 派遣先大学への連絡 → 派遣先大学にて書類選考 → 派遣決定

応募に必要な書類

交換留学応募用紙（様式あり）
 英文の履歴書（見本あり）
 演奏のCD（曲数に制限はなし。但しあまり長くないもの）*MDは不可
 ※大学の代表に選考された後には、英文の志望動機等も必要です。

選考基準

1. 本学の代表として、協定大学に派遣するに足る資質と意欲を備えていること。
2. 当該専攻により一致して推薦されること。
3. 希望大学への志望動機が明確かつ具体的であること。
- * 4. 外国語（英語・ドイツ語等）の一定の能力があること。
英国王立音楽大学への応募には英語能力証明が必要（詳細は事務室へ）
例：IELTS 4部門がすべて5.5以上、またはTOEFL、TOEICで規定のスコアがあること。
5. 1つの専攻からの同年度の派遣は2名以内とする。
6. 選考時までにはすべての必要書類と演奏CD等を用意できること。
7. 選考時までには修得すべき単位が履修済みであること。
8. 選考時までの授業料がすべて納入済みであること。
9. 最終学年で派遣する場合は、帰国後に本学にて留学の成果を発表し、在學生に交換留学先の情報等を伝えることが可能であること。また、派遣時に未履修の学科がある場合には留年となることを学生本人及び専攻教員が了解していること。

その他の留意事項

- ・応募段階では第2希望まで受け付けるが、いずれかの大学への派遣候補になった場合には第2希望はなくなる。
- ・学部声楽専攻は留年となる。ウィーン国立音大の場合は弦楽、管・打楽専攻も留年となる。

*** 選考時期**

	ウィーン国立音楽大学 フライブルク音楽大学 英国王立音楽大学	檀国大学校音楽大学
応募期日・書類の提出	1月15日まで (土日の場合は次の平日)	4月10日まで (土日の場合は次の平日)
専攻内候補者選考	1月末日	4月中旬
実技レベル確認	1月下旬～2月中旬の作品・実技試験等	
大学の候補者決定	2月中旬	4月下旬
派遣決定	4月～7月の間（派遣先からの回答があり次第）	

応募先

交換留学を希望する学生は期日までに各専攻の国際交流委員にて申し出た上、応募必要書類を教務学生支援室に提出する。選考の方法は、専攻により異なる。

国際交流委員：岡田加津子、野原みどり、豊嶋 泰嗣
 大嶋 義実、上野 洋子、龍村あや子

問合せ先

教務学生支援室 趙